

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和2年>>

<週報> 第10週 (令和2年3月2日～3月8日)

<月報> 2月 (令和2年2月1日～2月29日)

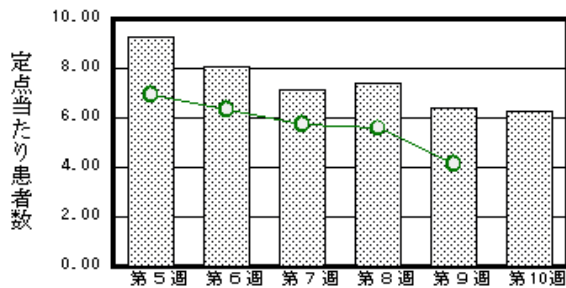
発行日: 令和2年3月11日

発行: 福井県健康福祉部保健予防課
福井県衛生環境研究センター
kansens@erc.pref.fukui.jp

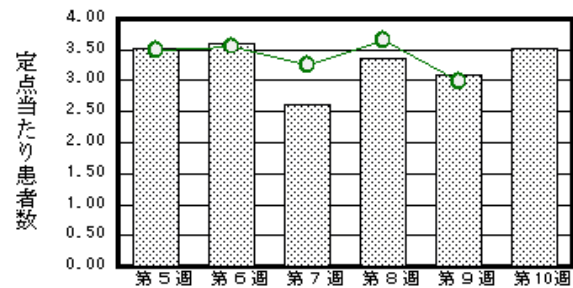
◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎145名(6.30名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎81名(3.52名) ③インフルエンザ84名(2.27名) ④伝染性紅斑14名(0.61名) ⑤水痘13名(0.57名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(145名) ②インフルエンザ(84名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(81名) ④伝染性紅斑(14名) ⑤水痘(13名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は145名です。定点当たり報告数は減少しました(6.39名→6.30名)。地域別にみると、二州地区18.33名、若狭地区8.00名、福井市地区4.57名、奥越地区4.50名、坂井地区4.33名、丹南地区4.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は81名です。定点当たり報告数は増加しました(3.09名→3.52名)。地域別にみると、丹南地区6.40名、奥越地区6.00名、坂井地区3.33名、福井市地区2.57名、二州地区2.00名、若狭地区1.50名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は84名です。定点当たり報告数は減少しました(3.43名→2.27名)。地域別にみると、二州地区3.60名、丹南地区3.00名、福井市地区2.55名、奥越地区1.67名、若狭地区1.33名、坂井地区1.00名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は14名です。定点当たり報告数は減少しました(0.96名→0.61名)。地域別にみると、若狭地区3.50名、奥越地区1.50名、丹南地区0.60名、福井市地区0.14名の順となっています。

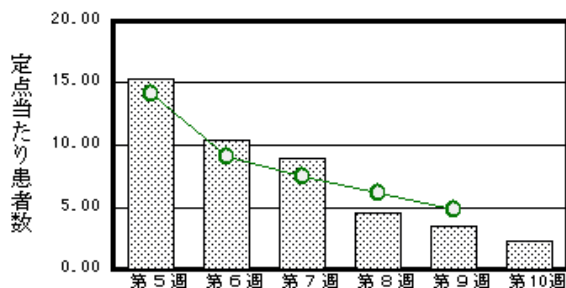
感染性胃腸炎



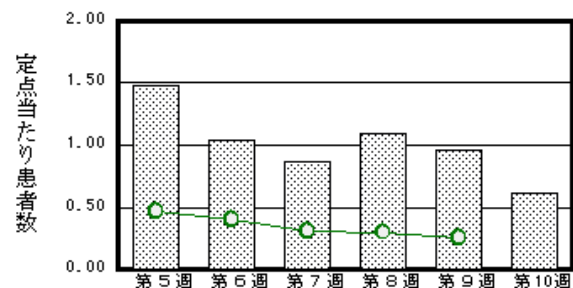
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



インフルエンザ



伝染性紅斑



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第8週(2月17日～2月23日)

発生動向総覧	<第8週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 <速報記事>(2/26更新)国内初の新型コロナウイルスのヒト-ヒト感染事例 ◆海外感染症情報 イランにおける新型コロナウイルス感染状況-海外安全情報/イタリアにおける新型コロナウイルス感染状況-海外安全情報/大韓民国における新型コロナウイルス関連情報-海外安全情報/新型コロナウイルス(日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国後の行動制限)2月25日付け-海外安全情報/エボラウイルス病-コンゴ民主共和国(更新)2020年2月6日付け ◆その他 新型コロナウイルス関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年2月26日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（福井市1名、奥越1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（丹南1名）、梅毒（福井市1名）
播種性クリプトコックス症（二州1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核							1	1
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症								1
	梅毒			1					
	播種性クリプトコックス症								1

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第10週 令和2年3月2日(月)～令和2年3月8日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(9週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	28 2.55		5 1.00	5 1.67	24 3.00	18 3.60	4 1.33	84 2.27	127 3.43	23605 4.77
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.14					1 0.33		2 0.09	8 0.35	881 0.28
	咽頭結膜熱	1 0.14		1 0.33	3 1.50	3 0.60			8 0.35	20 0.87	1047 0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18 2.57		10 3.33	12 6.00	32 6.40	6 2.00	3 1.50	81 3.52	71 3.09	9465 2.99
	感染性胃腸炎	32 4.57		13 4.33	9 4.50	20 4.00	55 18.33	16 8.00	145 6.30	147 6.39	13052 4.13
	水痘	4 0.57			8 4.00	1 0.20			13 0.57	1 0.04	1189 0.38
	手足口病	1 0.14							1 0.04	4 0.17	299 0.09
	伝染性紅斑	1 0.14			3 1.50	3 0.60		7 3.50	14 0.61	22 0.96	801 0.25
	突発性発しん	2 0.29				1 0.20	1 0.33		4 0.17	1 0.04	790 0.25
	ヘルパンギーナ									1 0.04	72 0.02
	流行性耳下腺炎										145 0.05
眼科 (3)	急性出血性結膜炎										3 0.00
	流行性角結膜炎		*	*	*		*	*			293 0.42
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										12 0.03
	無菌性髄膜炎						1 1.00	1 1.00	2 0.33		8 0.02
	マイコプラズマ肺炎									1 0.17	169 0.35
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										14 0.03
	インフルエンザ(入院患者数)	1 0.50							1 0.17	1 0.17	149 0.32

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第10週 令和2年3月2日(月)～令和2年3月8日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	1			5	1			1			～11ヶ月									
1歳	1	1歳	1	5	3	29			1	3			1歳									
2歳	1	2歳			10	24							2歳									
3歳	3	3歳			9	14			2				3歳									
4歳	5	4歳		1	13	19	2	1	5				4歳									
5歳	9	5歳		2	19	11	3		2				5歳									
6歳	9	6歳			9	16			1				6歳									
7歳	7	7歳			6	7			2				7歳									
8歳	4	8歳			3	6	4						8歳									
9歳	3	9歳			5	2	2						9歳									
10～14歳	28	10～14歳			3	5	1		1				10～14歳									
15～19歳	6	15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳	1	20歳以上			1	5							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳	2												40～49歳									
50～59歳	2												50～59歳									
60～69歳	1												60～69歳				1					
70～79歳	2												70歳以上				1					1
80歳以上																						
合計	84	合計	2	8	81	145	13	1	14	4			合計				2					1
前期計	127	前期計	8	20	71	147	1	4	22	1	1		前期計					1				1
当期間/前期	0.66	当期間/前期	0.25	0.4	1.14	0.99	13	0.25	0.64	4		***	当期間/前期	***	***	***	***		***	***		1
増減数	-43	増減数	-6	-12	10	-2	12	-3	-8	3	-1		増減数				2		-1			

***は前期計が"0"のとき

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

令和2年2月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井市	2				5						5	2					
福井	0											0					
坂井	1	1									1	0					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
二州	1							1				1					
若狭	0											1					
合計	5	1			5			1			6	6	17	6			23
前期計	5	4			1	5					5	6	11	6			17
当期間/前期		0.25	***		1	***	***	***	***	0.2	1.2		1.55	1	***		1.35
増減数		-3			-1			1			-4	1	6				6

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井市	2				2.50						2.50	2					
福井	0											0					
坂井	1	1.00									1.00	0					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
二州	1							1.00				1					
若狭	0											1					
合計	5	0.20			1.00		0.20			0.20	1.20	6	2.83	1.00			3.83
全国1月	980	1.28	1.19	0.34	0.48	0.33	0.19	0.61	0.18	2.56	2.04	479	2.82	0.25	0.02		3.09

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
0歳													1				1
1歳～4歳													1	2			3
5歳～9歳																	
10歳～14歳																	
15歳～19歳																	
20歳～24歳		1			1					1	1		1				1
25歳～29歳																	
30歳～34歳					2		1				3		1				1
35歳～39歳					1						1						
40歳～44歳																	
45歳～49歳																	
50歳～54歳																	
55歳～59歳																	
60歳～64歳																	
65歳～69歳													2				2
70歳以上					1						1		11	4			15
合計		1			5		1			1	6		17	6			23
前期計		4			1	5				5	5		11	6			17
当期間/前期		0.25	***		1	***	***	***	***	0.2	1.2		1.55	1	***		1.35
増減数		-3			-1		1				-4	1	6				6

***は前期計が"0"のとき